

2019 年度日本スポーツ協会公認スポーツ栄養士養成講習会
開催要項

1. 目 的

スポーツ活動における栄養・食事に関する専門的なサポートを担うための高い実践能力を有する人材を養成する。

2. 主 催

公益財団法人日本スポーツ協会（JSP0）

公益社団法人日本栄養士会

3. 主 管

特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会

4. カリキュラム

共通科目Ⅲおよび専門科目により構成する。

(1) 共通科目Ⅲ：150 時間（事前学習及び集合講習）

(2) 専門科目：116.5 時間（集合講習および実技・実習、インターンシップ含む）

科目名	内 容	時間数
スポーツ栄養士に必要な基礎知識	スポーツ栄養ベーシック講習会を受講（日本スポーツ栄養学会開催）	16.5
スポーツ栄養士の役割	他分野から見た公認スポーツ栄養士の役割 スポーツ現場での公認スポーツ栄養士の役割	2
スポーツ栄養マネジメント	スポーツ栄養マネジメントの理論 栄養教育・行動科学 身体計測 理論 身体計測 演習（ISAK） 生理・生化学検査、臨床診査 理論 食事調査 理論 食事調査 演習 消費エネルギー量の算定 理論 消費エネルギー量の算定 演習	12.5
栄養補給	エネルギー補給（糖質、脂質） からだづくりとたんぱく質摂取 ビタミンとミネラル サプリメントとエルゴジェニックエイド 水分補給	9
スポーツ現場における食環境整備	スポーツ現場における給食管理 種目別・目的別・多様性を考慮した給食管理の立案	3
目的・対象者別栄養管理	エネルギー不足の理論（FAT含む） エネルギー不足のケーススタディ（演習） ウェイトコントロールの理論 ウェイトコントロールケーススタディ（演習） 貧血の栄養管理の理論 貧血の栄養管理のケーススタディ（演習） 試合前・中・後の栄養管理 遠征・合宿帯同に必要な基礎知識 ジュニアスポーツ選手の栄養管理（指導法）	23
スポーツ医学	アンチドーピング 内科的疾患（感染症、貧血、暑熱、アレルギーなど） 外科的疾患（リハビリ時） 障がい者スポーツ ジェンダーを考慮したスポーツ障害	7.5
エビデンス・ベースド・ニュートリション	エビデンスの活用と公表の手順 プレゼンテーションスキル	3
インターンシップと成果発表	媒体作成 プレゼンテーション 栄養指導の実際 成果のまとめおよび発表	40

※時間数については、若干変更することがある。

5. 共通科目

共通科目は、事前学習と集合講習により構成する。

事前学習は、自宅学習とオンラインテストにより構成する。

集合講習は、共通科目Ⅲを JSP0 が主催し、各競技合同で実施する。

集合講習は、事前学習のオンラインテストの合格が受講の条件となる。

集合講習は、7 月から 11 月にかけて、全 10 会場にて実施する（1 会場 4 日間）。

6. 専門科目

専門科目は、集合講習とインターンシップ（40 時間）により構成する。

集合講習については、日本栄養士会が主催し、12 月に 3 日間、翌年の 6 月に 3 日間、10 月に 2 日間実施する（日程の詳細については未定）。

※ 原則として共通科目の全講義を受講しなければ受講できない。

※ 日本スポーツ栄養学会が開催する「スポーツ栄養ベーシックコース講習会」（受講料別途）は専門科目カリキュラムの「スポーツ栄養士に必要な基礎的知識」に相当する。また、原則として「スポーツ栄養士に必要な基礎的知識」を修了していなければ、他の専門科目カリキュラムを受講することはできない。

※ 専門科目カリキュラムの「インターンシップ」は、インターンシップ先を各自で確保して頂いた上でスポーツ栄養マネジメントに沿った栄養サポートを実施すること。

7. 受講者

(1) 受講条件

受講申込み年度の 4 月 1 日現在満 22 歳以上の管理栄養士で、スポーツ栄養指導の経験がある者または予定のある者のうち、JSP0 および日本栄養士会が認めた者。

(2) 受講者：70 名以内とする。

8. 受講申込み

(1) 受講申込みは日本スポーツ栄養学会を通じて行う。

(2) 受講希望者は、JSP0、日本栄養士会、日本スポーツ栄養学会のいずれかのホームページより「受講の手引き」を入手すること。

(3) 受講希望者は、所定の受講希望者個人調書に必要事項を記入し、所定の必要書類を添付のうえ、指定期日までに日本スポーツ栄養学会に提出する。

(4) 申込期間は 2019 年 3 月 4 日（月）から 3 月 18 日（月）までとする。

9. 受講料（税別）

38,000 円（共通科目免除なし：20,000 円／専門科目：18,000 円）

※ 共通科目受講者は、共通科目リファレンスブック代 3,000 円（税別）を別途徴収する。

※ 受講料は共通科目の免除内容、免除審査料によって異なる。

※ 受講決定者は上記受講料を定められた期日までに納入する。

※ 入金後の返金は受付けないので注意すること。

※ 専門科目の再試験の受験料（税別）は、別途徴収する。

（口頭試問：一回当たり 15,000 円／プレゼンテーション：一回当たり 30,000 円）

10. 受講者の決定

- (1) 提出された受講希望者個人調書を審査のうえ、日本栄養士会および JSP0 が受講者を決定する。
- (2) 受講者の選考にあたっては、各都道府県の有資格者数および受講者数を考慮しつつ「スポーツ栄養ベーシックコース講習会」の修了有無、受講動機や資格取得後の活動予定、およびスポーツ選手、運動を行う方を対象とした栄養サポート経験の有無を参考とする。
- (3) 全ての受講希望者へ審査結果を通知する。なお、受講決定者には併せて「受講決定通知」が送付される（2019 年 5 月中旬予定）。
- (4) 受講決定者は、受講料（または免除審査料）を所定の期日までに日本スポーツ栄養学会へ納めるものとする。併せて、受講決定者は JSP0 が運営する指導者マイページの登録・申込みを行うこと。
- (5) 受講料の納入が確認された者に共通科目テキスト等を送付する。なお、受講料を納入しない場合には、本講習会の受講資格を取り消す場合がある。
- (6) 受講決定者は、受講有効期間内（受講開始年度を含め 5 年間）に共通科目と専門科目の全てを修了しなければならない。なお、受講有効期間内にカリキュラムの全てを修了しない場合は、受講者としての権利をすべて喪失する。

11. 講習・試験の免除

既存資格及び JSP0 免除適応コースの履修等により講習・試験を免除することができる。免除に関する詳細は、別に定める。

12. 検定・審査

- (1) 講習に基づく検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。
- (2) 共通科目は、課題レポートによる判定とし、JSP0 が審査する。
- (3) 専門科目は、日本スポーツ栄養学会が、インターンシップをまとめた要旨提出および発表（パワーポイントによるプレゼンテーション）と、知識を問う口頭試験による総合判定を行い、日本栄養士会が審査する。
- (4) 共通科目および専門科目の検定合格者を「公認スポーツ栄養士養成講習会修了者」と認める。
- (5) 免除措置適用者における検定については、別に定める。

13. 登録および認定

- (1) 共通科目および専門科目の検定に合格し、JSP0 からの案内に基づき登録手続き（登録内容の確認および登録料の納入）を完了した者に、JSP0 公認スポーツ栄養士「認定証」および「登録証」を交付する。
- (2) 資格の有効期限は 4 年間とし、4 年毎に更新する。なお、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限の 6 か月前までに、日本栄養士会が定める研修を受けなければならない（詳細については日本スポーツ栄養学会に確認すること）。

(3) 登録料については、以下のとおりとする。

① 初年度の登録料（4年間）

18,000 円（基本登録料 10,000 円＋資格別登録料 5,000 円＋初期登録手数料 3,000 円）

② 4年後の更新時の登録料（4年間）

15,000 円（基本登録料 10,000 円＋資格別登録料 5,000 円）

(4) 日本栄養士会の特定分野別認定制度の一環として認定が行われるため、その規定に則ること



「特定分野認定制度」：<http://www.dietitian.or.jp/about/concept/cultivation/>（日本栄養士会 HP）

14. 不適切行為について

受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、JSP0 指導者育成専門委員会で審査し、受講資格及び受講済みの科目を全て取り消す場合がある。

15. 広報について

本講習会風景の写真等は、JSP0 ホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。

16. 免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の JSP0 が管理できない事由により、研修内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、JSP0 ではその責任を負いかねる。

17. その他

(1) 講習会受講に際し取得した個人情報、JSP0 及び当該中央競技団体が養成講習会関係資料の送付及び教師養成関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

(2) 本講習会の受講有効期間内に、他の JSP0 公認スポーツ指導者資格の受講はできない。また、他の JSP0 公認スポーツ指導者資格を受講中の場合も受講申込みはできない。

18. 問合せ先

<専門科目に関するお問合せ先>

特定非営利活動法人 日本スポーツ栄養学会

TEL：080-3576-5152 E-mail：sports-d@jsna.org

<共通科目、講習会全般に関するお問合せ先>

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ指導者育成部 スポーツ栄養士担当

TEL：03-3481-2226 E-mail：coach@japan-sports.or.jp

「受講希望者個人調書」の記入について

手引きを熟読し、講習会の内容・流れを十分ご理解・ご了承の上、お申込みください。

【受講希望者個人調書記入に際しての留意事項】

- ① ワードのファイルを利用して作成する場合には、調書は予め2ページで作成されていますので、項目や項目ごとの設定を変更しないでください。記載に際し、文字の大きさを9ポイント以上としてください。記入漏れ、設定が変更されている調書は、受け付けないこともありますので、ご注意ください。手書きの場合は、楷書でご記入ください。
- ② 共通科目免除申請については、4ページの免除概要及び受講料をご確認ください。なお、共通科目免除を申請される方は、必ず免除証明書類の写しを添付してください。また、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者として既に登録されている方は、該当指導者資格の登録番号・登録有効期限を必ずご記入ください。
- ③ 推薦書等の別添書類は受け付けません。調書に同封されていた場合には、受け付けた時点で破棄させていただきます。
- ④ 調書の署名欄は、自署でご記入ください。
- ⑤ 必要事項の記入及び書類の整備(受講の手引き P.3 参照)ができましたら、**必ず日本郵便『レターパック 510』を使用し(レターパックライトは使用不可)**、下記送付先へお送りください。なお、送付いただいた受講希望者調書等各種書類につきましては、返還いたしませんので予めご了承ください。

【送付先】「NPO 法人日本スポーツ栄養学会」

〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町 1-10-1

神奈川県立保健福祉大学栄養学科 鈴木志保子研究室 (TEL: 080-3576-5152)

【申込期間】 2019 年 3 月 4 日(月)～ 3 月 18 日(月)

※ 当日消印有効

※ 申込期間外の消印で到着した書類(免除書類含む)は一切受け付けません。

2019 年度公認スポーツ栄養士養成講習会 受講希望者個人調書

※記入漏れがある場合や書式が変更された調書は受け付けませんので十分ご注意ください。
 ※推薦書等の別添書類は受け付けません（同封されていても破棄させていただきます）。

記入漏れがあると、受講対象となりません。
 ご注意ください

フリガナ		性 別	生 年 月 日		
氏 名		男 ・ 女	西暦	2019 年 4 月 1 日現在	
			年	月	日
連絡先 ※住所は都道府県から記載ください	〒	・ 委託給食業務の場合は、所属先（本務）と勤務先（病院、寮など）の両方を記載して下さい ・ 社会人大学院生の場合は、大学院ではなく、社会人としての所属を記載して下さい	TEL		
			携帯 TEL		
			緊急時に連絡できるアドレス		
メール（携帯以外）					
勤 務 先 （部署名・役職）	例 ○○給食株式会社 フードサービス部 管理栄養士 △△△病院 栄養管理部	勤務先 TEL			
		勤務先メール			
最終学歴			西暦	年	月 卒業（修了）
日本スポーツ栄養学会 （会員○、非会員×） 会員は会員No.を記入	会員番号：	管理栄養士免許状 「有」の場合は免許状写しを提出	有 ・ 無	写し提出 ✓	
日本栄養士会 （会員○、非会員×） 会員は会員No.を記入	会員番号：	スポーツ栄養ベーシック コース講習会 「修了」の場合は修了証写しを提出	修了 ・ 未修了	写し提出 ✓	
合格者情報（氏名・資格名・所属都道府県）の掲載・提供について 日本スポーツ協会 HP 並びに報道機関各社への情報掲載・提供を				了承する ・ 了承しない	

※ 携帯アドレスは、講習会や検定試験期間に災害が発生するなど、携帯電話の通話ができなくなった場合に連絡するためのものであり、通常の連絡で使用することはありません。

免除申請（共通科目）	申請する ・ 申請しない
免除要件（該当するものに○）	
日本スポーツ協会公認スポーツ指導者 資格名：	登録番号（7 桁）： 有効期限： 年 月
免除適応コース共通科目修了証明書 取得者	
その他（ ）	

※ 免許申請者は、必ず免除証明書類の写しを貼付してご提出ください。貼付のない免除申請は認められません。

公認スポーツ栄養士養成講習会 過去の受講歴（いずれかに○）

共 通 科 目	講習会未受講 ・ 試験未受験 ・ 試験修了（合格） ・ 未修了（不合格） ・ 免除
専 門 科 目	講習会未受講 ・ 検定試験未受験 ・ 修了（合格） ・ 未修了（不合格）

公認スポーツ栄養士 受講動機

公認スポーツ栄養士資格取得後の活動予定(詳細な記載がない場合は、選考対象外となります)

スポーツ選手、運動を行う方を対象とした管理栄養士業務について、主要なものを3件まで(直近5年以内)詳細に記載下さい

期間・頻度	対象チーム・人数	内 容 ※	概 要 (対象・立場・具体的な実施内容を記入ください)
記入例 1年 4ヶ月間 2015年 5月～ 2016年 9月	実業団 プロ選手 大学生 <u>高校生</u> 中学生 小学生 <u>その他</u>	<u>サポート</u> セミナー・講演 その他	チームからの依頼のもと、管理栄養士として高校野球部の選手および保護者を対象としたサポートを行った。選手は、夏季期間中に体重の低下がみられることから、補食摂取行動の改善によるエネルギー摂取量の確保を目標とした。選手および保護者への講習会や、体重のモニタリング結果から個々の面談などを行った。
2回/週・ <u>月</u> ・年	～3名 ・ ～10名 <u>～30名</u> ・ 30名～		
2年 0ヶ月間 2017年 3月～ 2019年 3月	実業団 プロ選手 <u>大学生</u> <u>高校生</u> <u>中学生</u> <u>小学生</u> その他	サポート セミナー・講演 <u>その他</u>	〇〇県スポーツセンターの非常勤管理栄養士として、国体参加選手のメディカルチェック、体力測定時に食生活調査を行った。結果は個人ごとにアドバイスを含めフィードバックした。年間約10回、延べ100人に実施した。
1～2回/週・月・ <u>年</u>	～3名 ・ ～10名 <u>～30名</u> ・ 30名～		
年 ヶ月間 20 年 月～ 20 年 月	実業団 プロ選手 大学生 高校生 中学生 小学生 その他	サポート セミナー・講演 その他	
回/週・月・年	～3名 ～10名 ～30名 30名～		

※内容について

・「サポート」とは、計画（アセスメント含む）、実施、評価、改善のPDCAサイクルに基づいた継続的な業務を指します。依頼を受けての単発の講習会のみ場合は、「セミナー、講演」とし、個々のアセスメントや評価を伴わない献立作成および調理業務は「その他」としてください。

公認スポーツ栄養士養成講習会は国庫補助事業です。受講決定者は資格を取得することが前提となります。

受講有効期間内に養成講習会を受講し、検定試験を受験することに同意しますか。

☐ 同意する ☐ 同意しない

どちらかにチェック ☒を入れて下さい

上記のとおり相違ありません。

西暦 年 月 日 署名（自署）